

広報

さよう 11

Vol.230
令和6年(2024)

人と地域 行政をつなぐ まちの総合情報誌

Sayo Town Public Relations



31年ぶり

長谷寺での

「足半踊り」

と

奥金近

足半踊り あしなな

奥金近集落の長谷寺境内で、かつて雨ごいのために踊られていた「足半踊り」。この踊りは、半分の長さしかない「足半草履」を履くのが特徴で、「足半踊り」の名もこれに由来します。約400年前に始まったとされるこの踊りは、一時期途絶えていましたが、同集落の故・庵途卓郎さんが地元の皆さんに呼びかけ、約60年前に復活しました。

その後、しばらくは長谷寺で踊られていましたが、やがて夏祭りでは足半草履を履かずに踊るようになりました。そうしているうちに、集落の人々が手作りで編んでいた足半草履の編み方を知る人は、今では同集落の森一夫さん1人となっていました。

『集落の伝統を絶やしてはいけない』

そんな思いで立ち上がった奥金近集落は、昨年からは森さんに草履の編み方を学び、10月14日に、31年ぶりに長谷寺での足半踊りを復活させました。





【紙おむつなどの無償提供】
事業費：596万円



【農産物直売所大規模改修】
事業費：3億0,107万円



【上月支所大規模改造】
事業費：4億1,829万円

令和5年度の主な事業

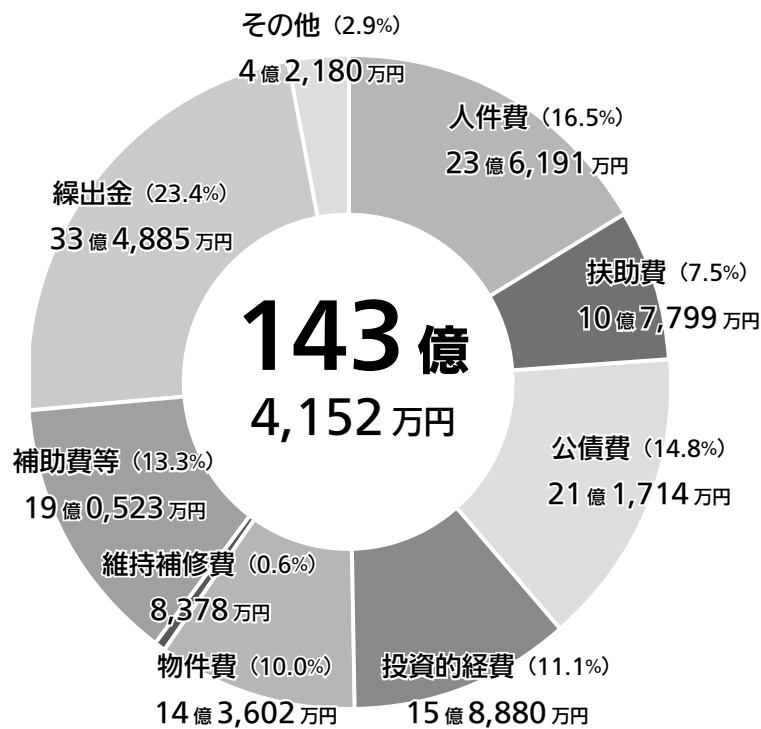
02 普通会計 歳出

施設の大規模改修事業により 投資的経費が約55%増加

令和5年度の歳出総額は143億4,152万円で、前年度より約10%増えました。扶助費は、前年度に実施した「子育て世帯への支援給付金事業」がなくなったため、10.1%減少しました。物件費も地籍調査事業の費用が大幅に減ったことから、23.7%減となりました。

公債費では、通常の返済額12億9万円に加え、将来の負担を軽くするために9億1,705万円を繰上返済し、合計で21億1,714万円を返済しました。

投資的経費は、上月支所や味わいの里三日月などの農産物直売所の改修を行ったため、前年度より54.7%増加しました。



用語の解説

- 人件費 職員の給与や特別職などの報酬
- 扶助費 社会保障制度の一環としての児童手当や、乳幼児医療費、障がい福祉サービス費などの経費
- 公債費 地方債の元金と利子の償還金
- 投資的経費 さまざまな建設事業へ支出された経費や災害復旧費
- 物件費 旅費、消耗品費、電話代、光熱水費などの経費
- 維持補修費 建物や道路・橋などの修繕に要した経費
- 補助費等 各種団体への補助金や一部事務組合へ負担金などとして支出された経費
- 繰出金 国民健康保険や介護保険、簡易水道事業など普通会計以外の会計の補てんに支出された経費
- その他 積立金、投資及び出資金など

※各区分で四捨五入しているため、各区分を足しても、歳出合計額と一致しません。

令和5年度

佐用町の 決算報告

令和5年度の決算が9月の町議会定例会で認定されました。普通会計は、歳入（収入）が歳出（支出）を上回り、今年度も黒字決算となりました。5年度にどのくらいの収入があり、どのような目的で使われたのか、決算の概要と財政状況をお知らせします。

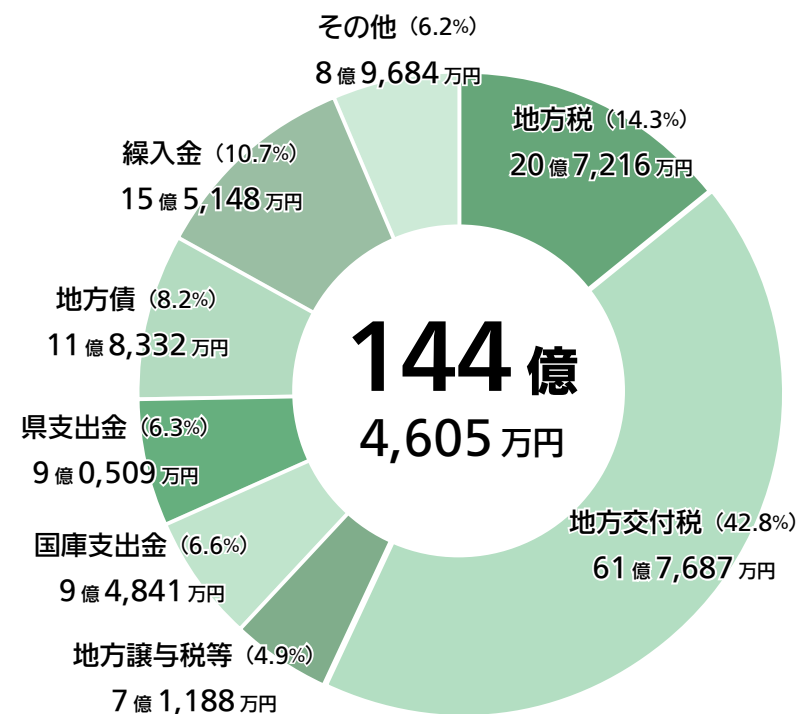
01 普通会計 歳入

水道事業の安定経営のため 13億8,600万円を繰入

令和5年度の歳入総額は144億4,605万円で、前年度より約10%増えました。地方交付税は、物価高騰への対応などのために追加され、3年連続で60億円を超えています。

国庫支出金は、地方創生臨時交付金など、新型コロナウイルス対応に関連した補助金が減ったため、大幅に減少しました。

繰入金は、上下水道事業の公営企業会計への移行に伴い、運営資金として基金から13億8,600万円を繰り入れたことなどにより、前年度の約6.3倍となりました。



用語の解説

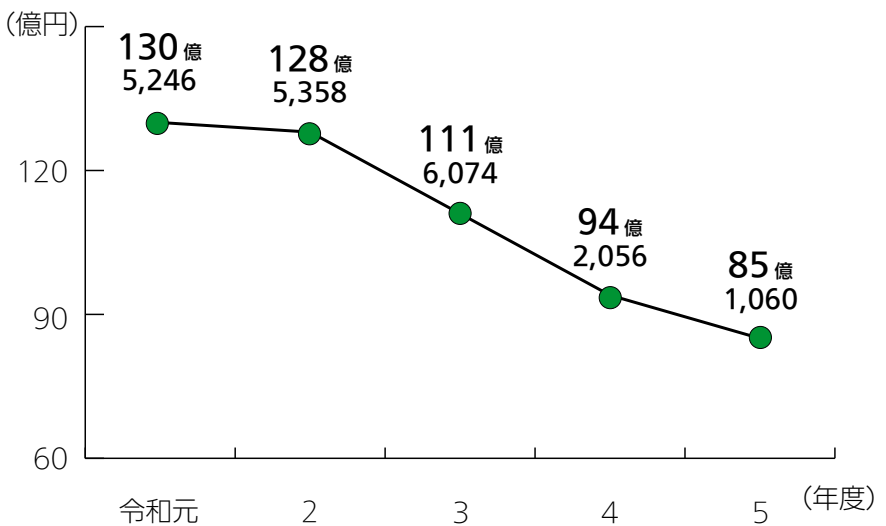
- 普通会計 他市町との比較を目的に、全国統一の基準による会計区分。本町では、一般会計と2つの特別会計（メガソーラー事業収入、西はりま天文台公園）が対象
- 地方税 町民が町に納めた税金。町民税、固定資産税、軽自動車税など
- 地方交付税 どの市町村でも一定の行政サービスを行えるように、国から交付されたお金
- 地方譲与税等 地方消費税やゴルフ場利用税などを財源として配分された各種交付金
- 国庫支出金 事務・事業に対して国から交付されたお金
- 県支出金 事務・事業に対して県から交付されたお金
- 地方債 事業実施の際に借ったお金
- 繰入金 積立金の取崩し金や他の会計から繰り入れたお金
- その他 使用料、手数料、財産収入、諸収入など

※各区分で四捨五入しているため、各区分を足しても、歳入合計額と一致しません。

05 町債残高
(普通会計)

町債残高が約9億円減、合併以降最小に

町債とは、大きな事業を行うために借りるお金のことです。令和5年度は前年度比で9億円以上減少し、合併以降で最も少ない約85億円となりました。また、普通会計以外の町債残高は約74億円あり、佐用町全体では約160億円です。



06 健全化判断比率
資金不足比率

町の財政状況は「健全段階」

令和5年度の実質公債費比率は1.7%で、将来負担比率は「なし」。いずれも国の基準を下回っており、良好な状態にあります。町では、引き続き行政改革を推進し、健全な財政運営に努めていきます。

■健全化判断比率

一般会計などの実質収支は黒字で、全会計において資金不足はなく、安心できる状況です。「実質公債費比率」と「将来負担比率」も、国が定める早期健全化基準を下回っており、財政の健全性を保っています。

健全化判断比率	5年度	基準	
		早期健全化	財政再生
実質赤字比率	—	13.65%	20.0%
連結実質赤字比率	—	18.65%	30.0%
実質公債費比率	1.7%	25.00%	35.0%
将来負担比率	—	350.0%	

- 実質赤字比率 一般会計などの赤字を指標化したもの
- 連結実質赤字比率 全会計の赤字を指標化したもの
- 実質公債費比率 借入金の返済額の大きさを指標化したもの
- 将来負担比率 将来支払っていく残高を指標化したもの

■資金不足比率

公営企業ごとの資金不足額は、料金収入などの規模に対してどの程度あるかを示しています。佐用町はすべての会計で資金不足がなく、財政の健全性を保っています。

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計		
簡易水道事業特別会計		
特定環境保全公共下水道事業特別会計	—	20.0%
生活排水処理事業特別会計		
笹ヶ丘荘特別会計		

03 特別会計
公営企業会計

安定的な運営を継続、特別会計は全て黒字

特別会計とは、一般会計とは別に、特定の収入と支出を管理する会計です。令和5年度はすべての会計で安定した運営が行われ、黒字決算となりました。

(単位：万円)

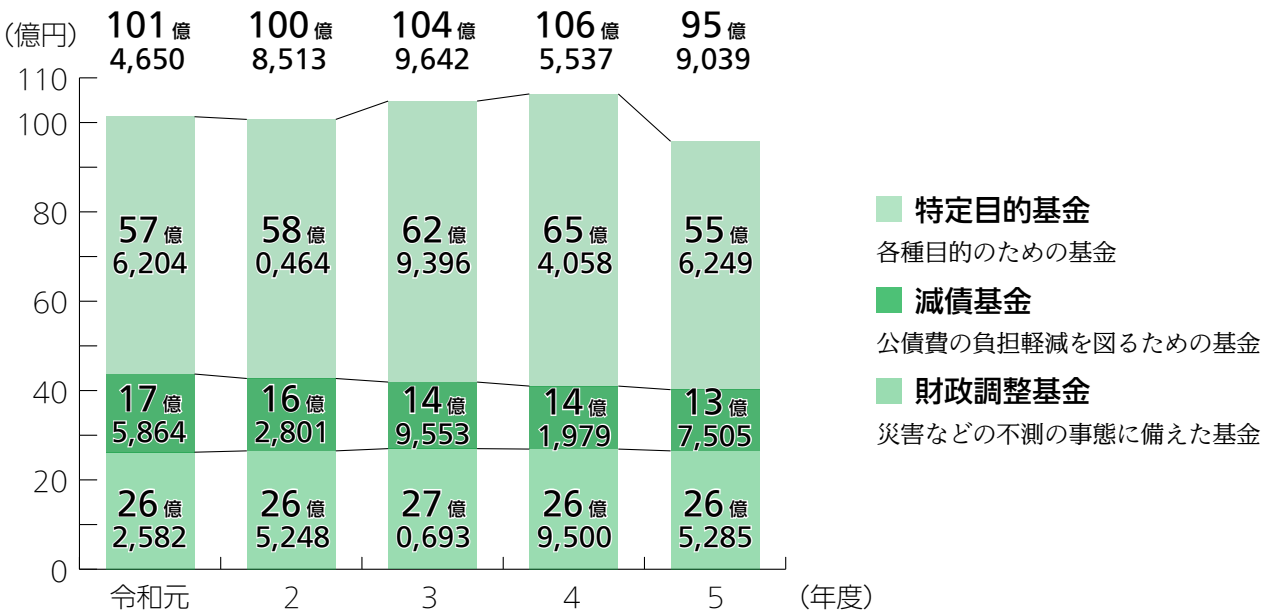
会計区分		歳入	歳出	差引
一般会計		143億5,632	142億5,213	1億0,419
特別会計	メガソーラー事業収入	7,684	7,684	0
	西はりま天文台公園	1億0,840	1億0,806	34
	国民健康保険	20億8,428	20億6,532	1,896
	後期高齢者医療	3億2,617	3億1,995	622
	介護保険（事業勘定）	28億2,276	28億1,479	797
	介護保険（サービス事業勘定）	449	449	0
	簡易水道事業	10億8,693	6億2,284	4億6,409
	特定環境保全公共下水道事業	27億7,218	7億4,551	20億2,667
	生活排水処理事業	4億2,401	3億8,545	3,856
	笹ヶ丘荘	1億2,007	1億2,007	0
	石井財産区	743	1	742
特別会計合計		98億3,356	72億6,333	25億7,023

会計区分	歳入	歳出	差引
水道事業会計(公営企業会計)	4億5,867	5億3,264	△7,397

04 基金残高

合併振興基金などから約13億円を取り崩し

基金は、家庭でいう貯金です。歳入から歳出を引いた残りを積み立て、臨時の出費や財源不足時に取り崩して使います。令和5年度には、上下水道事業の安定運営のため、「公共施設等整備基金」と「合併振興基金」から合計13億8,600万円を取り崩しました。



10/6 地域の人がふれあう機会を 第2回中安ふれあいまつり



手作りの紙ひこうき大会で子どもたちは大はしゃぎ

中安地域づくり協議会は、地域の人々が顔を合わせる機会をつくろうと、「第2回中安ふれあいまつり」を中安体育館周辺で開催しました。

来場した衣畑ハル子さん（宝蔵寺）は、「この行事を聞きつけて町外に出ている孫が帰ってきてくれてうれしい」と、はしゃぐ子どもたちを見ながら目を細めました。

10/11 佐用もち大豆に愛着を もち大豆をふんだんに使った給食



佐用の味が広がる美味しい給食を味わいました

町学校給食センターは、10月13日の「佐用もち大豆の日」に合わせ、毎年開催している「きゅうしょくメニューコンテスト」で優秀賞を受賞した献立を提供しました。

給食を食べた井口柊哉さん（上月小6年）は、「もち大豆が入ったグラタンがおいしくて、ご飯がどんどん進みました」と笑顔で話しました。

※10月13日が休日だったため、10月11日に提供されました。

10/6 平福の夜に調和する音色 平福ナイトマルシェ



宿場町にジャズの旋律が響きました

町観光協会は、平福の情緒豊かな雰囲気の中で穏やかな夜を楽しんでもらおうと、「平福ナイトマルシェ」を平福駅前広場で開催しました。

当日は、グルメを楽しめるマルシェや土蔵群のライトアップが行われたほか、メインイベントのジャズライブでは、奏でられる楽器の音色や歌声が会場を和やかな空気でも包み込みました。

10/6 秋川さんとコラボレーション 秋川雅史コンサート



力強い歌声と美しいハーモニーが響き渡った瞬間

町は、「秋川雅史コンサート」をさよう文化情報センターで開催しました。

ヒット曲の「千の風になって」では、町文化協会のコーラス団体とのコラボレーションが実現。秋川さんの力強い歌声と、コーラスの美しいハーモニーが織りなす感動的な音色に、観客から大きな拍手が送られました。

9/30 「さよたま」が給食デビュー 佐用高校の「さよたま」を学校給食で提供



「おいしいです」という声に顔がほころびます

佐用高校生が育てた卵「さよたま」が、町内の小中学校や幼稚園の給食で提供されました。

この取り組みは、同校が学校の魅力を発信し、食育に繋げようと初めて企画したもの。「さよたま」を育てた大霜陸駿さんは、「中学生がおいしそうに食べている姿を見て、もっと一生懸命作っていこうと思った」と笑顔で話しました。

10/5 移住女子の声を聞く場に スターゲートで移住女子のトーク座談会



佐用での暮らしのメリットや苦労話を意見交換しました

江川地域で毎年開催されている「スターゲート2024」で、今年は町に移住した女性の暮らしぶりを聞く「移住女子×移住女子 トーク座談会」が開催されました。

登壇した大西美穂さんは「初めての機会です、同じような境遇の人と交流できて楽しかった」と話しました。

9/25 若い人が活躍できる場所を 企業版ふるさと納税寄付企業に感謝状



㈱JIAの白岩直人社長に感謝状を送りました

町は、企業版ふるさと納税で多額の寄付をいただいた「㈱JIA（ジャパンインベストメントアドバイザー）」に感謝状を贈呈しました。

同社の白岩直人社長は、「佐用町の恵まれた自然を活かして農業や林業を守っていく方針に共感した。今後、若い人が活躍できる場所を作っていってほしい」と期待を寄せました。

10/1 特殊詐欺への警戒強まる 特殊詐欺被害防止対策講習会



「次は我が身」と警察官の話に真剣に耳を傾ける受講者

県くらし安全課は、特殊詐欺の被害を減らすため、「特殊詐欺被害防止対策講習会」をさよう文化情報センターで開催しました。

特殊詐欺防止に効果的な自動録音電話機の話聞いた武田美緒さん（口長谷）は、「変な電話はよくかかってくる。これを機に購入を検討したい」と身を締めました。



インフルエンザと新型コロナの予防接種を受けましょう

高齢者と子どもの予防接種費用を助成します

monthly information



インフルエンザと新型コロナの予防接種は、重症化を防ぐためにとても大切です。町では、予防接種に対する助成を行っています。感染症対策のため、早めの接種を心がけましょう。

高齢者予防接種

●対象者

- 町内に住所があり、いずれかに該当する人
- ・満 65 歳以上
- ・満 60 歳以上 65 歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器機能や HIV（ヒト免疫不全ウイルス）による免疫機能に重い障がいがある人

●自己負担金、接種期間 ※接種は 1 回のみ 【インフルエンザ】

負担額 1,300 円
接種期間 令和 7 年 1 月 31 日⑤まで

【新型コロナウイルス】

負担額 3,000 円
接種期間 令和 7 年 3 月 15 日④まで
※個別の予診票は配付しません

●助成対象となる医療機関と申請方法

- [町内] 申請不要（医療機関へ要予約）
- [町外] 事前に健康福祉課、各支所・出張所で申請してください。県外の医療機関に入院や入所している人も対象になります。

子どもインフルエンザ予防接種

●対象者

町内在住の満 1 歳から中学 3 年生まで

●助成額

2,000 円
※接種期間中に 1 回の接種のみ
※接種費用から 2,000 円を差し引いた額を医療機関で支払ってください

●接種期間

令和 7 年 1 月 31 日⑤まで

●助成対象となる医療機関

町内の医療機関のみ（要予約）



☎健康福祉課 ☎82-0661



固定資産税（償却資産）の申告は義務付けられています

償却資産の申告を忘れずをお願いします

monthly information



固定資産税は、土地や家屋のほかに、事業に使う償却資産も対象です。対象の償却資産を持っている場合は、必ず税務課に申告してください。毎年、確定申告書（減価償却資産）と固定資産税（償却資産）明細書を比べて、申告漏れがないようにしましょう。

■対象となる償却資産

会社や個人が、令和 7 年 1 月 1 日時点で事業のために所有している土地・家屋以外の資産が対象となります。

例 舗装路面、フェンスや塀などの構築物、大型特殊自動車、機械設備など



パソコン



太陽光発電



大型特殊自動車

■申告書の提出期限

令和 7 年 1 月 31 日⑤まで

12 月中に申告書を送付しますので、期限内に申告をお願いします。また、新規に事業を開始した人は税務課に連絡してください。

※インターネットを利用した電子申告システム eLTAX（エルタックス）でも申告が可能です。



eLTAX
ホームページ

☎税務課 ☎82-0662

はじめまして。

／ 私たちが新しい「地域おこし協力隊」です ／



獣害対策支援員

渡邊 聡一郎（静岡県出身）

獣害対策を「獲る」「護る」の両面から習得するために佐用町にきました。

勉強中の身ですが町内の獣害の低減に貢献できるよう 3 年間努めます！よろしくお願いいたします。



獣害対策支援員

村垣 今日子（大阪府出身）

この度は、佐用町の地域おこし協力隊に選ばれ、大変うれしく思っています。

期待に応えられるよう、佐用の魅力や可能性や課題など、より深く佐用町のことを知り、貢献できるよう頑張ります。



12月のスマホ教室と相談会

☎情報政策課 ☎82-0690

●日 時 12月9日⑧、10日⑨

●場 所 上月地域交流センター 多目的室

●内 容

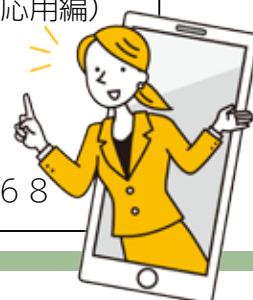
（入門編）スマホでカメラを使おう
（応用編）知っておきたいカメラの活用
（相談会）困りごとや使い方の相談会

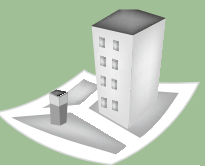
●内 容 10:00 ～ スマホ教室（入門編）
11:00 ～ 相談会
13:30 ～ スマホ教室（応用編）
14:30 ～ 相談会

●定 員 各回 10 人

●予約先 ドコモショップ穴栗店

☎0120-630-068





一人じゃない、みんなが支え合う交流の場

障がいのある人たちの「当事者交流会」を開催

monthly information



障がいのある人が集まり、共感やつながりを深める「当事者交流会」を開催します。新たな出会いや経験を通じて、心豊かな時間を共有しましょう。あなたの参加をお待ちしています。

- 日時 12月7日㊥ 午後1時30分～3時
- 場所 町保健センター
- 対象 町内在住の障がい者、障がい児（家族の付き添いも可）
- 内容 ミニ縁日（射的や輪投げ、くじ引き）や軽食（たい焼き、パン）を楽しみながら交流します。飲み物は各自持参してください。
- 費用 500円
- 定員 20人（先着）
- 申込み 11月22日㊥までに、健康福祉課まで電話もしくはメール（名前、住所、電話番号記載）でお申込みください。
メール▶ fukushi@town.sayo.lg.jp



問健康福祉課 ☎82-0661

のうせい佐用 農業委員会だより —第73号—



業委員会事務局までお問い合わせください。

■月4回金曜日発行、月700円

問農業委員会事務局 ☎82-0667

農地パトロールを実施しました

農業委員会では8月に町内一斉の農地パトロールを実施し、昨年度に許可した農地転用の進捗状況を確認しました。

パトロールでは草が生い茂り、管理が不十分な農地も見られました。害虫や害獣のすみかになる恐れがあるため、草刈りや耕うんなど適切な管理をお願いします。

全国農業新聞を購読しませんか

全国農業新聞は、農業委員会ネットワークが発行する週刊の農業専門紙です。1週間の農政の動きなど、幅広い農業関連情報を発信しています。購読を希望する人は、農

農業者年金で豊かな老後を

農業者年金は、農業に従事する方が加入できる年金です。農業者年金に加入して、安心して豊かな老後を迎えましょう。

加入を希望する人は、農業者年金基金または農業委員会事務局までお問い合わせください。

問農業者年金基金

☎03-3502-3199

■農地に関する許可申請の締切日

12月委員会	11月29日㊥
1月委員会	12月27日㊥
2月委員会	1月31日㊥

令和6年12月1日から

佐用駅の駅係員が終日不在になります

monthly information

これまで佐用駅には駅係員が常駐していましたが、12月1日から終日不在となります。今後は「みどりの券売機プラス」が設置され、操作に不安があるときなどは、インターホンを通してオペレーターの案内で各種きっぷが購入できるようになります。

■「みどりの券売機プラス」とは

乗車券・指定席特急券・定期券など、さまざまな券種の発売に対応し、オペレーターとのテレビ電話機能が備わった券売機です。また、カメラも設置されているため、割引証などの確認が必要なきっぷの購入や払い戻しなどもできます。

■「みどりの券売機プラス」の主な機能

- 乗車券、新幹線・特急などの特急券の購入
- 新規、継続の定期券の購入
- マイ・テイキの受取
- 指定席特急券の変更（当日分）
- 「e5489」「EX サービス」などで予約したきっぷの受取

駅員さんがいないから不便に…

いえいえ、便利になるんです



🕒 きっぷが購入できる時間が長くなります

これまで 8:00～17:50
お昼など不在の時間もありました

これから **5:30～23:00**
8:00～20:00はオペレーターが対応してくれます

🕒 相談できる時間が長くなります

これまで 7:50～17:50

これから **始発前～終電**
インターホンを通じて、オペレーターが案内してくれます

問 JR 西日本お客様センター ☎0570-00-2486

令和6年度募集

自衛官、防衛大学の学生を募集

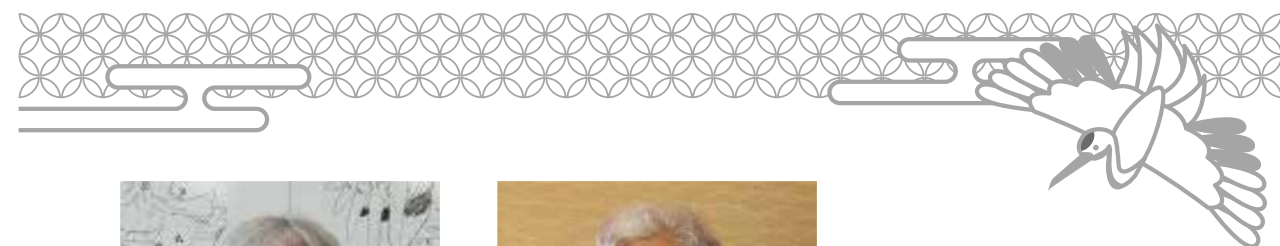
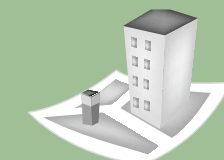
monthly information



防衛省は、自衛官や自衛官をめざす学生を募集しています。以下の表以外の募集種目もありますので、詳しくは防衛省のホームページをご確認ください。

募集種目	応募資格など	受付期間	1次試験日
自衛官候補生	18歳以上 33歳未満	年間通じて募集中	受付時にお知らせ
陸上自衛隊高等工科 学校生徒（一般）	男子で中卒（見込含）17歳未満	令和7年1月16日㊥ まで	1月25日㊥、26日㊥
陸上自衛隊高等工科 学校生徒（推薦）	男子で中卒（見込含）17歳未満の、 成績優秀かつ生徒会活動などに顕著な 実績を修め、学校長が推薦できる人	11月29日㊥ まで	1月11日㊥～13日㊥

問自衛隊 相生地域事務所 ☎0791-23-2750



藤本 知壽子さん (桜山)



高畑 麻喜恵さん (櫛田)

百歳 バンザイ

100歳の誕生日を迎えたかたを紹介します。今月は
大正13年9月生まれのかたです。



神崎 さくゑさん (桑野)



谷口 玉枝さん (末包)

西はりま 天文台だより

第42回

なゆた望遠鏡 20周年



公開望遠鏡として世界最大級の
なゆた望遠鏡

今年の11月9日で公開開始から20周年を迎える「なゆた望遠鏡」。20年経った今でも、公開望遠鏡として世界最大級の地位を保ち続けています。この20年の間、さまざまな天体現象が観測され、その時にしか見ることができない貴重な現象をみなさんにご覧いただきました。最近の天文学ニュースでは、遠くの天体での現象が多く報じられています。その天体を観望するには大口径の望遠鏡が必要で、なゆた望遠鏡でなければ観望できないこともありました。

一方で、月や土星など、日常的に観測している天体でも、なゆた望遠鏡を通して見ると、その美しさに驚きや感嘆の声を上げる人が多くいます。光を多く集めることで細かい模様が見え、小型の望遠鏡で見た時とは全く異なる印象を受けるようです。

これからも美しい星をご案内しますので、なゆた望遠鏡で星を眺めにお越しください。

兵庫県立大学 西はりま天文台
准教授 石田俊人

兵庫県知事選挙

11月17日(日)

午前7時～午後8時



●選挙日程

告示日 10月31日(金)

投票日 11月17日(日)

●投票所

町内18か所の投票所

事前に送付する入場券に投票できる投票所を記載しています。選挙当日は、指定された場所以外で投票できませんのでご注意ください。

●不在者投票

選挙当日に投票所へ行けない場合に、指定された施設や場所で事前に投票できる制度です。対象者は、出張や入院、長期旅行などの理由で投票が困難な人です。詳しくは、町選挙管理委員会へお問合せください。

期日前投票

選挙当日に仕事や用事などで投票できない人は、期日前投票をご利用ください。

期日前投票は、下のいずれの場所でも投票ができます。

場所	日時
役場本庁舎 (第一庁舎西館)	11月1日(金)～ 11月16日(土) 8:30～20:00
上月支所 南光支所 三日月支所	11月13日(水)～ 11月16日(土) 8:30～20:00
三河出張所	11月15日(金)～ 11月16日(土) 8:30～17:00

町選挙管理委員会事務局(総務課内) ☎82-2549



第3回ひょうご産業SDGs認証事業

近畿農産資材(株)がゴールドステージに認証



近畿農産資材(株)が、「第3回ひょうご産業SDGs認証事業」で最高ランクのゴールドステージに認証されました。同社は、持続可能な農業資材の開発や地域環境への配慮を通じて、SDGsの目標達成に貢献しています。

西威誠社長は、「有機肥料を作るには多くの重機が必要ですが、今後は電気を利用した処理システムを導入し、二酸化炭素の削減にも取り組みたい」と、さらなるSDGsへの貢献に意気込みを語りました。



兵庫県産業労働部の原田剛治部長(右)からゴールドステージ認証の盾を受け取る西威誠社長(左)

健康カレンダー

もの忘れ・心のケア相談など

場所：町保健センター

月日	内 容	時間
11/21 12/5	デイ・ケア (精神障がい者社会復帰訓練事業)	13:30～15:30
11/14	こころのケア相談(要予約)	13:00～
11/14	アルコール相談(要予約)	13:30～

問健康福祉課 ☎82-0661

場所：龍野健康福祉事務所

月日	内 容	時間
12/6	こころのケア相談(要予約)	13:00～15:00
11/26 12/3	エイズ・肝炎相談(要予約) HIV・肝炎ウイルス検査(要予約)	13:00～14:30
11/11 12/9	専門的栄養相談(要予約)	10:00～11:30

問龍野健康福祉事務所 ☎0791-63-5687

場所：町保健センター

月日	内 容	時間
11/27	認知症家族の会「ひまわり」	13:30～15:30

問高年介護課 ☎82-2079

場所：町保健センター

月日	内 容	時間
11/28	がんサロン・さよう(予約不要) がんピアサポート (個別相談・要予約)	14:00～16:00

問はまなすの会 ☎079-277-2764
健康福祉課 ☎82-0661

場所：町保健センター

月日	内 容	時間
11/20	もの忘れ相談	13:30～

問地域包括支援センター ☎82-2079

赤ちゃんとお母さん

場所：さよう子育て支援センター

月日	内 容	時間
11/11	0歳児教室(7か月～1歳未満) 0歳児教室(2か月～6か月児)	9:50～11:00 10:20～11:30

問健康福祉課 ☎82-0661

休日救急当直医 11月

月日	医療機関名	電話番号
11/10	佐用共立病院	82-2321
11/17	尾崎病院	77-0221
11/23	佐用中央病院	82-2154
11/24	佐用共立病院	82-2321

column

地域包括支援センターだより

がんばっています！ いきいき百歳体操



江川地域デイサービス「えがお」



徳平・春哉教室

問地域包括支援センター
☎82-2079

「いきいき百歳体操」は、手首や足首に重りをつけ、手足をゆっくり動かす簡単な体操です。一見すると筋肉トレーニングに見えないかもしれませんが、ゆっくり動かすことで筋肉にしっかりと負荷がかかり、体の奥にある筋肉にも働きかけます。また、関節に負担が少なく、高齢者にとって効果的な運動です。

筋力がつくと、体が軽くなり、動くのが楽になります。また、転びにくく、万が一転んでけがをしても回復しやすい体になります。

「休むと体がなまって、足が重く感じる」「体操後は足が軽くなり、坂道も上がりやすい」など、実際に効果を感じている参加者も多くいます。

現在、町内の42ヶ所で約550人が、この体操をがんばっています。外に出るのが面倒になる前に、みんなと交流しながら「いきいき百歳体操」を始めてみましょう。



知っていますか？ 11月14日は糖尿病予防デー

糖尿病にならないための食生活とは

糖尿病は町で医療費トップの病気です。健康診断などで「血糖値が高め」と言われたのにまだ病院へ行っていない人は必ず受診しましょう。今回は、糖尿病を悪化させないための食生活の注意点と献立の例を紹介します。

糖尿病を防ぐ食事のポイント

POINT1 朝ご飯は抜かずにしっかり食べる

→食べないと血糖値が上がりやすくなります

POINT2 ご飯に麦や雑穀を混ぜて炊く

→麦や雑穀は食物繊維をアップさせます

POINT3 ご飯より先におかずを食べる

→糖質は血糖値を上げやすくします



糖尿病予防のおすすめレシピ

ささみのパン粉焼き



【材料(1人分)】

鶏ささみ 60g
塩こしょう 少々
●パン粉 大さじ1
●粉チーズ 小さじ2
●パセリ 適量
オリーブオイル 大さじ1

【作り方】

- ① 鶏ささみは筋を取って開き、塩こしょうをふる。
- ② ●を混ぜ合わせ、①にまぶす。
- ③ フライパンにオリーブオイルをひき、②をカリッと焼く。

具だくさんミルクみそ汁



【材料(1人分)】

大根 30g
豆腐 20g
人参 10g
ごぼう 10g
油揚げ 5g
青ねぎ 3g
だし汁 100ml
牛乳 50ml
みそ 小さじ1

【作り方】

- ① 具材を食べやすい大きさに切る。
- ② だし汁で野菜がやわらかくなるまで煮たら、豆腐、油揚げを加える。
- ③ 牛乳を加えて煮立たせないように温め、みそを溶き入れる。器に注いだら、仕上げに青ねぎを散らす。

問健康福祉課 ☎82-0661

人権についての理解を深める

「人権まちづくりフェスタさよう 2024」開催

誰もがいきいきと暮らすために欠かせない「人権」についての理解が深められるよう「人権まちづくりフェスタさよう 2024」を開催します。



- 日時 **12月1日** 日
午後1時～4時

- 場所 さよう文化情報センター

- 入場料 無料、手話通訳あり

◆人権啓発作品展

11月19日(土)～12月1日(日)

※小中学生の美術展覧会も同時開催

●内容

- ・人権作文、ポスター入賞者の表彰式
- ・人権作文朗読
「知り合うことから始める」
東條寧久さん（三日月小6年）
「人権差別のない社会へ」
藤本 柚さん（上月中3年）
- ・PTCA 実践発表
羽室義孝さん（佐用中 PTA 会長）
- ・人権映画上映
「52 ヘルツのクジラたち」※字幕付き

学びの泉

生涯学習、人権、ホールイベント、スポーツなどの情報をお届けします

生涯学習課
☎ 82-3336

子ども体験くらぶ&大人の施設見学

世界最大級の研究施設を学ぼう

佐用町が世界に誇る研究施設、「S^{スプリング}Spring-8」「SACLA」「県立大学西はりま天文台」の見学ができます。今年は大人の施設見学も同時開催します。

- 日時 **12月26日** 土
午前9時45分～午後4時

- 集合場所 さよう文化情報センター

●対象

- ①町内の小学4年生～中学3年生
※保護者の参加も可
- ②町内に在住、在勤、在学する16歳以上

- 参加料 無料（先着）

- 募集人数 ①②いずれも20人

感性を磨く、秋の美術散策

第43回佐用郡美術展

町内外から集まる美術愛好家が生み出した、心に響く芸術作品をご堪能ください。

- 日時 **11月14日** 土～**17日** 日
午前9時～午後5時
(※17日は午後3時まで)

- 場所 さよう文化情報センター



図書館

今月の新着図書から司書がおすすめする3冊を紹介します

新着本情報



『イラストでわかる
高齢者のからだ図鑑』

- ▶著者 kei、長島佳歩
- ▶医学監修 稲川利光
- ▶出版 Gakken

現役理学療法士が、高齢者の心身の変化や日常生活での対処法をイラストでわかりやすく解説します。



『りんごのお菓子づくり』

- ▶著者 今井ようこ
藤沢かえで
- ▶出版 誠文堂新光社

アップルパイやりんご飴、伝統菓子まで、初心者向けの手順写真つきりんごスイーツレシピ本。



『暮らしの時間
サイクルライフ』

- ▶著者 暮らしの図鑑編集部
- ▶出版 翔泳社

12人の「サイクルライフ」や基礎知識、定番人気の自転車を紹介する、スポーツ自転車を楽しむための1冊。

Library info

☎ 82-0874

開館時間 午前10時～午後6時
月曜日・祝日休館

図書館からのお知らせ

11月、12月の休館日

- 11月 11.18.23.25
- 12月 2.3.9.16.23.28～31

読書で交流しましょう

「読書会」参加者募集

「読書会」は、対象の本を事前に読み、感想や意見を自由に話す会です。

- 日時 11月29日(土)
午前10時30分～正午
- 場所 さよう文化情報センター
- 募集人数 10人
- 参加費 無料
- 対象図書
澤田瞳子
「星落ちて、なお」



- 申込締切 11月20日(土)
- 申込 図書館までお問合せください

おはなし会

■ボランティア
「あそばせ隊」

- 対象 幼児・小学生
- 日時 毎週土曜日
午後2時～2時30分



■図書館司書

- 【5歳以上】
- 日時 毎週日曜日
午前10時30分～11時
- 11月のおはなし
「北風をたずねていった男の子」
- 【小学3年生以上】
- 日時 毎週日曜日
午前11時～11時30分
- 11月のおはなし
「魚と指輪」など

教育きょう

第53号

問教育課 ☎82-2424

小中学生の学力・生活状況

学力 — 「書く力」で改善傾向
生活 — 健全な成長を支える環境づくりを

町内の小中学校では、全国学力・学習状況調査に加え、佐用町標準学力調査を行っています。今年度の結果から見てきた、佐用町の小中学生の学力や生活の状況を報告します。

学力調査の結果

学力調査の結果、国語・算数（数学）ともに全国平均並みの正答率となりました。今年度は、近年課題としていた国語の「書く力」において、昨年度からの取り組みの成果が出て改善傾向が見られました。

教育委員会は、教員への研修を充実して、指導力向上に努めます。

子どもたちの生活状況

生活調査の結果、「毎日朝ごはんを食べる」「困っている人を助ける」という項目で、全国

平均を大きく上回り、家庭生活の安定や子どもたちの心の落ち着きがうかがえます。一方、「夢や目標を持っている」「自分には良いところがある」といった項目からは、夢や目標を抱きながらも、自信を持ってない子どもが多いことが分かりました。

また、「スマートフォンを1日4時間以上使用している」子どもの割合が全国平均を大きく上回っています。これに関連してか、学年が上がるにつれて「ほとんど本を読まない」子どもが増加しています。

今後も家庭と連携し、子どもたちの健全な成長を支える環境を整えていきます。

スマートフォンの使用時間が
1日4時間以上の子どもの割合

	中学3年生	小学6年生
全国平均	18.2%	11.9%
町内平均	23.8%	19.8%

地域連携「幕山地域探訪」

地域の歴史に触れ 郷土愛を育む連携教育

連携教育に取り組み始めて4年目。今年度は「地域連携」に力を入れています。今年度は上月小・中学校の子どもたちが幕山地域を訪れ、地域の人たちと交流しました。



石堂さんの説明を熱心に聞きました

今回は、上月小学校6年生と上月中学校1年生が地域探訪に出かけました。

まず初めに訪れたのは、大垣内集落にある国指定登録有形文化財（建造物）の石堂家住宅。家主の石堂則本さんから、石堂家の歴史や茅葺きの家屋、庭にそびえる大きなくすの木の話を聞きました。

子どもたちは「門の瓦が姫路城と同じものだ」と知って感動した。「部屋の天井が低いのは、刀を振りかざせないようにするためだと聞いて驚いた」と、由緒ある家屋を見学して、驚きや

感動を覚えていました。

次に訪れたのは、本郷集落にある正覚寺。住職の松坂隆成さんから、幕山地域の古い歴史や、約250年前に建てられた正覚寺の由来を聞きました。

お堂の天井絵を見た子どもたちは「お寺のあちこちに龍がいることに気づいた」「天井の絵はどうやって描いたのかと不思議に思った」と、歴史あるお寺を興味深く観察しました。

この地域探訪で、子どもたちは歴史に触れ、自分たちの住む地域への愛着や誇りを一層深めることができました。

photo レポート



南光ひまわり祭りでボランティア

【上津中学校】

南光ひまわり祭りで、お客さんの案内や種の配付などのボランティア活動をしました。



運動会での応援合戦

【南光小学校】

赤白にチームは分かれても、応援合戦では全校児童が一つになりました。



募集

invite information

クリスマス 謎解き婚活

「密室婚活」閉じ込め事件発生?! 男女で協力してハラハラドキドキ楽しく謎解きをしてながら素敵な出会いを探してみませんか。

- 日時 12月1日㊥ 午後2時～4時30分
- 場所 龍野クラシックアネックス
- 対象 20代・30代の独身男女各12人
※佐用町、たつの市、宍粟市、上郡町に在住の人を優先
- 参加費 2,000円
- 申込み 11月20日㊥までに、以下の二次元コードからお申込みください。

※応募多数の場合は抽選



◀申込みはこちらから



◀詳しくは町ホームページへ

問 えん結び支援員(企画防災課)

☎82-0664

応急手当普及員養成講習

普通救命講習の指導に従事できる認定資格の講習会を開催します。

- 日時 令和7年1月31日㊥、2月1日㊥、2日㊥ 午前8時30分～午後5時30分
- 場所 西はりま消防本部(たつの市揖保川町正條279-1)
- 対象 全日受講可能な人
- 定員 15人(先着)
- 参加費 3,960円

- 申込み 令和7年1月5日㊥までに、最寄りの消防署でお申込みください。

問 佐用消防署 ☎82-3872

こころの健康づくり講演会 ～ギターの弾き語りでリラックス～

こころの病気の正しい知識を知るとともに、ギターの弾き語りを聴きリラックスできる講演会を開催します。

- 日時 12月7日㊥ 午後2時30分～4時
- 場所 佐用町役場西館2階 防災会議室
- 参加費 無料
- 講師 あきたけメンタルクリニック 秋武大輔院長



◀申込みはこちらから

問 健康福祉課 ☎82-0661

健康づくりセミナー 糖尿病性腎症の重症化予防

- 日時 11月14日㊥ 午後6時30分～8時
- 場所 佐用町役場西館2階 防災会議室
- 受講料 無料
- 募集人数 先着25人
- 申込期限 11月13日㊥
- 申込み 申込みフォームか、健康福祉課の窓口、電話でお申込みください。



◀申込みはこちらから

問 健康福祉課 ☎82-0661

パソコン講座受講生募集 年賀状講座

- 日時 11月30日㊥ 午前10時～午後3時
- 場所 上月地域交流センター
- 受講料 1,000円(別途、テキスト代が必要です)
- 持参物 パソコン、プリンター、年賀状、筆記用具
- 募集人数 15人まで
- 申込期限 11月23日㊥までに生涯学習課の窓口でお申込みください。

問 生涯学習課 ☎82-3336

お知らせ information

マイナンバーカード受付 今月の日曜開庁日

- 日時 11月10日㊥ 午前9時～午後3時
- 場所 住民課
- 問 住民課 ☎82-0660

播磨科学公園都市圏域連携事業 「一品展示」巡回展

佐用町、たつの市、宍粟市、上郡町が持つ歴史的資料の巡回展を行います。今回、佐用町からは、大酒にある「相の原遺跡」で出土した弥生時代の壺を出品します。

- 期間 11月1日㊥～令和7年2月26日㊥
- 場所 佐用町立図書館
- 問 教育課 ☎82-2424

令和7年度 学童保育利用者募集

- 対象 放課後や長期休業中に家庭で保護する人がいない家庭の児童
- 募集期間 11月11日㊥～令和7年1月10日㊥
- 申込方法 申込書を教育課へ提出してください。申込書は、教育委員会と各学童保育に備え付けてあるほか、町ホームページからダウンロードしてください。

問 教育課 ☎82-2424

保険料などの控除証明書は大切に保管してください

所得税・住民税の申告で、国民年金保険料を社会保険料控除とする場合、ハガキで届く控

除証明書が必要です。年末調整や確定申告に必要ですので、大切に保管してください。

●証明書の発送スケジュール

- ① 9月30日までに納付 ⇒ 11月上旬に届きます
- ② 12月31日までに納付 ⇒ 2月上旬に届きます

問 住民課 ☎82-0660

税を考える週間 書道・ポスター展

「税を考える週間」の期間中に小学生が制作した税に関する書道・ポスター作品を展示します。

- 日時 11月11日㊥～17日㊥
- 場所 マックスバリュ佐用店
- 問 相生税務署 ☎0791-23-0380

佐用町教育長に 浅野博之氏を再任しました



- 任期 3年間 令和6年10月1日～令和9年9月30日

編集後記

今年の秋祭りは、巻頭で取り上げた『足半踊りの復活』に焦点を当て取材に行きました。地元のかたは最初、「そんなのまだ見せるものじゃない」と恥ずかしそうでしたが、踊りが始まると表情が一変。真剣な顔や笑顔、それぞれが思いを込め、31年ぶりの貴重な時間を楽しんでいる姿が印象的でした。人口が減少し、伝統の継承が難しい中、「何とか復活させよう」と奮闘する大先輩たちの姿に、私も元気をもらった秋になりました。㊥

個人情報のため非公開

名前

保護者

行政区

お誕生おめでとう

9月11日から10月10日届出分(敬称略)
戸籍上の漢字が表記できない場合があります

戸籍の窓口

ii 人のうごき

10月10日現在()内は前月比

人口	14,802人	(-26)
男	7,141人	(-7)
女	7,661人	(-19)
世帯数	6,774戸	(+12)

出生	3人	死亡	32人
転入	37人	転出	34人

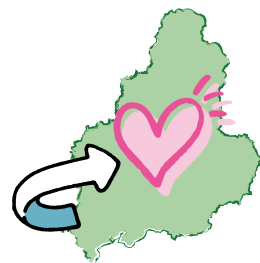
名前

年齢

行政区

お悔やみ申し上げます

個人情報のため非公開



Uターンで活躍する若者たち

私が佐用を好きな理由

Vol.2



ドローンの整備を1年間で習得しました

(株)エアアシストジャパン
マーケティングサービス

飛岡 浩朴(33) 土井

都会よりプライベートが充実

「最後は必ず佐用で仕事をした
いと思っていました」と語る
飛岡浩朴さん。昨年帰郷し、安
川集落でドローンを活用した農
林業支援を行う「(株)エアアシ
ストジャパン」に就職しました。

高校卒業後、「テレビを通じて
多くの人を幸せにしたい」と専
門学校で学び、カメラマンを目
指して東京の映像制作会社に就
職した飛岡さん。アシスタント
として修行を積んだ後、主に地
上波のバラエティ番組のロケ撮
影を担当し、全国を飛び回る日々
を過ごしました。

それでも、「自分が育った佐用
町で働きたい」という思いはずっ

と持ち続けていたそうです。そ
んな中、同級生の椿祐樹さん(安
川)から「一緒に仕事をしないか」
と誘われ、飛岡さんはUターン
を決意。地元で新たな挑戦をス
タートさせました。

現在、飛岡さんは、ドローン
を用いた農薬散布のほか、災害
時の人命探索やドローン購入者
のサポートを担当しています。
夏場の作業は炎天下で大変です
が、かつて重いビデオカメラを
担いでいた経験があるため、特
に問題には感じないそうです。
朝が早いのは少し苦手ながらも、
慣れ親しんだ地元で働く喜びを
感じながら、毎日を過ごしてい
ます。

「東京でも友だちはできました
が、地元の友だちの方が深い関
係なので、プライベートが充実
しています」と語る飛岡さん。
念願だった『佐用での就職』を
果たし、「ドローンには多くの可
能性があり、これまでの動画制
作の経験を活かして、ドローン
の普及に貢献し、多くの人の生
活をサポートしたい」と、今後
の抱負を語りました。



現場作業の傍ら、動画を作成し SNS で
ドローンの活用法などを発信しています